

宇陀市公告第29号

農地中間管理事業の推進に関する法律（平成25年法律第101号）第26条第1項に基づく農業者等の協議が行われたので、同項の規定により下記のとおり公表する。

平成30年3月30日

宇陀市長 竹内 幹郎

記

- 1 協議の場を設けた区域の範囲  
守道桐山地区
- 2 協議の結果を取りまとめた年月日  
平成30年 2月27日
- 3 当該区域における今後の地域の中心となる経営体（担い手）の状況  
経営体数  
集落営農 1経営体
- 4 3の結果として、当該区域に担い手が十分いるかどうか  
担い手はいるが十分ではない
- 5 農地中間管理機構の活用方針  
なし
- 6 地域農業の将来のあり方  
取組事項：6次産業化、耕作放棄地の解消  
コメント：将来、守道桐山地区は集落営農組織が中心となり、耕作が困難となった農地を集約していき、今後懸念される高齢化及び担い手不足による耕作放棄地の発生防止に努めていきたい。また、農作業・機械の共同化を図り、効率性と低コスト化を進めていく。